



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2018. 12. 10 No.2297 No.19

Rotary



2018-19 川瀬康裕ガバナー年度 公 式 訪 問



会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長
田代 徳太郎
Tokutaro Tashiro

ロータリーに
参加して
楽しもう

皆さん、こんにちは。

本日は、久住ガバナー補佐と関川地区幹事をお迎えしてのガバナー公式訪問の行事となりました。久住様、関川様、ようこそいらっしゃいました。

お二人からは例会に先立ち、別室での懇談会にて会長、幹事、会長エレクト、副幹事にご指導、ご教示をいただき、ありがとうございました。

久住ガバナー補佐にお越しいただいたのは、8月27日と先々週の事前訪問に続いて今回で3回目です。関川地区幹事は、2560地区の大半のクラブを回っております。残すところは、自クラブ三条RCだけだそうです。お疲れさまでした。

既に皆さんご存知のように川瀬ガバナーが体調を崩されて療養中ですので、この度はガバナー不在の変則的な公式訪問となりました。従いまして、本日の例会の進め方やその後のクラブ協議会の持ち方も例年とは異なる形となります。

さて、国際ロータリー、バリー・ラシン会長のテーマは「インスピレーションになろう」です。

これには可笑しいエピソードが私にありました。

5月か6月のことですが、7月から私が会長になることを知っていた当クラブの某会員の奥様が、クラブから配布された資料を目にしたらしく、「田代さん、大丈夫？」と心配していたのです。RI会長のテーマを私が提唱したテーマと勘違いしているようでした。

「インスピレーション」は、日本語では「瞬間的な思い付き」「閃き」「靈感」とか瞬時にハッと頭に浮かぶ状況を表しますが、例えば「閃きが湧く」とか「閃きを感じる」という表現はあっても「閃きになろう」という日本語の使い方はありません。どうやら、変な日本語表現をテーマにしちゃって、「大丈夫？」と誤解されたようです。私は説明も面倒だったので「いや、おかしい人は、RI会長です」と言うておきました。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

Rotary



インスピレーションに
なるう

国際ロータリー会長
第2560地区ガバナー
第4分区分ガバナー補佐
会 長
幹 事
S A A

バリー・ラシン [バハマ]
川瀬 康裕 (三条)
久住 勲夫 (分水)
田代 徳太郎
永桶 俊一
石山 昌宏

事務局
〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店 内
TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
U R L http://www.sanjo-minami.jp

バリー・ラシン会長の思いは、113年前の創設以来、ロータリーの役割は世界において、また会員の人生において絶えず進化してきたこと——

- ① 創設初期においては、会員間の親睦と友情、地域社会で人々との繋がりを構築する仕組みの提供からはじまり
- ② 続いて、ロータリーに奉仕の考えが芽生えて、職業奉仕の考え方が出てきた
- ③ まもなくロータリー財団の設立によって、ロータリーの奉仕は地域社会や、助けを必要としている世界中の人々へ、例えばポリオ撲滅の取り組みなどの奉仕へと進み、ロータリーの社会奉仕や国際奉仕に発展してきた

こういったものは「閃き」によって思いついたことを具現化することによって世の中に役立ってきた——と言いたかったのかな、と思いました。これらのテーマについても、本日の例会で理解を深めることが出来ればと思っています。

以上で会長挨拶を終わります。

| | | | |
|------------------|---|----------------|----------------|
| 出席 | 48名中 29名 | 先々週の出席率 | 80.00% (11/26) |
| ゲスト | R I 2560 地区第四分区ガバナー補佐 久住勲夫様 (分水RC) R I 2560 地区幹事 関川 博様 (三条RC) | | |
| 先週のメイクアップ | 12/4 三条北RCへ 佐々木常行君 星野健司君 池田亜津子君 長谷美津明君 平松修之君 渡辺俊明君 12/6 三条東RCへ 熊倉高志君 佐々木常行君 野崎正明君 星野健司君 12/6 ウィンターフェスティバルへ 松崎孝史君 | | |



幹事報告

永桶 俊一 幹事

川瀬ガバナー事務所より「地区大会DVD」の送付

11月10～11日に行われた地区大会の様子を録画したDVD
(ご覧になりたい方は、事務局にお声がけください)

地区事務所より「2019RI年次大会(ハンブルグ大会)早期登録」のご案内

[大会期日] 2019年6月2日 [旅行期間] 2019年6月1日(土)～6日(木)



ニコニコボックス

12月10日 ¥24,000
今年度累計 ¥288,000



Niko
Niko
Box!

川瀬康裕ガバナー、久住勲夫ガバナー補佐より
BOXへご協力いただきました。

田代君 本日の公式訪問に久住G補佐、関川地区
幹事ご来訪ありがとうございました。

永桶君 久住G補佐、関川地区幹事、公式訪問よ
ろしく願います。

荒澤君 公式訪問宜しく願います。

野崎君 ガバナー補佐久住様、地区幹事関川様、
本日は宜しく願います。

西巻君 公式訪問例会、よろしくご指導願います。

熊倉君 先日の父の葬儀にはご多忙の折ありがとう
ございました。

大溪君、坂井君、銅冶君、平松君、広岡君、
星野君、吉沢君 BOXに協力します。

木村君 BOXへのご協力ありがとうございました。



委員会報告



吉沢 栄一 ロータリー財団委員長
渡辺 和宏 米山奨学委員長

2018～2019年度川瀬康裕ガバナー公式訪問を記念して、
ロータリー財団BOX、米山記念奨学BOXを回しました。
皆様、ご協力ありがとうございました。



卓話

「公式訪問記念卓話」

R I 2560 地区第四分区ガバナー補佐

久住 勲夫 様 (分水RC)



三条南クラブには、3回目の訪問になりました。
現況報告書の1～2ページ目に、バリー・ラシンRI会長の言いたいこと、1年間にやりたいことが記載してあります。私が最初に南クラブを訪問したときに、先ほど会長さんが言われたのと同じように「インスピレーションになろう、って日本語になってないんだけど、わかりますかね？」と申し上げて、少し話をしました。ここを読んでいただければ、お分かりいただけるかと思います。

3～4 ページには、バリー・ラシンRI会長の言葉を踏まえて川瀬ガバナーが1年間でこの地区で何をしたいかが記載してあります。川瀬ガバナーには、ぜひ、南クラブの訪問には来ていただきたかったが、事前訪問でもお話ししたように、まだ完全には復調していないため、僣越ながら私の方で公式訪問の話をさせていただきます。よろしくお願ひします。

これからバリー・ラシン会長のビデオと、川瀬ガバナーがご自身の1年間に何をどういう風にやりたいかを話している映像がありますので、それを見ていただきたいと思ひます。

「ビデオ上映」

川瀬 康裕ガバナー 地区モットー講演
バリー・ラシンRI会長 テーマ講演



R I 2560 地区幹事

関川 博 様 (三条RC)

川瀬ガバナーがこの場に立てなかったことで、久住ガバナー補佐に大役をお願いしました。川瀬ガバナーの訪問を楽しみにしていた人には、まずもってお詫び申し上げます。



もし、川瀬ガバナーがここにいたら話したかったことをお話しさせていただきたい。

奉仕プロジェクト委員会について、社会奉仕・国際奉仕・職業奉仕の3つを合体して一つとして認知症だけをやればいいんだと誤解されている方が多いのですが、これは違います。それぞれのステージ、各奉仕活動があり、その中で共通するテーマが認知症であるならば、みんなで一緒に考えよう、と。それを考える場所として、奉仕プロジェクト委員会というものを準備したわけです。認知症だけをやればいいという事ではなく、それぞれがそれぞれの活動はやっていこう。その誤解だけは解いておきたい、ということをお願いしたい。

もうひとつ。ロータリアンは地域のトップリーダーであり、地域の皆さんから尊敬されている存在です。「お金持ちのご飯を食べる会」などと揶揄しているのは当のロータリアンだけです。「ロータリアンがやっていることはいいことなんだ」と地域の皆さんは思っています。私が日常的につけているオレンジリングについても、「それは、いいことなんだろうね」とおっしゃる。

地区内クラブの巡回の中で気づいたのは、「ロータリーの事業なら安心安全」と思われていることです。我々がオレンジリングをつけていたら、地域の人たちには「認知症に優しい世界をつくる活動なんだ」と認識してもらえて、この活動も広がっていく、と、多くの励ましを地区内クラブからいただきました。

また、田代会長や久住ガバナー補佐が触れられた「Be the inspiration」に関して。

川瀬ガバナーは、ノミニーの時に、「閃いたんだけど、認知症をテーマにしたらどうか」とこのテーマをセティングしました。その後、国際研修会に赴かれ、その会場から「同じこと言っているんだ、バリー・ラシン会長が。インスピレーションなんだ、と。」と夜中に電話してきたという逸話があります。

日本語訳がおかしい、というのは、その通りです。日本の学校英語教育でのbe動詞アレルギーとでも言うべきでしょうか。英語ネイティブでは、be動詞をつけることで強調して標語にするのです。あえて新潟弁で言うと、「インスピレーションらて!」「インスピレーションだねかさ!」。力強い言葉で「インスピレーションです!」と言い切っているのです。

ロータリークラブは、閃き=直感で、共感を生み、拡散してきた。ラシン会長はそれをさらに強調して、奉仕の心は「インスピレーションだ!」と言っているわけです。その先頭に、ぜひ立っていただきたい。そして川瀬ガバナーは、オレンジリングをつけて、奉仕の心を地域社会に輪を広げていきたいと願っているのです。

最後に、東京RCから寄贈された、このゴールドの鐘について。あと2年で同クラブ創立100年とともに日本のロータリークラブが100周年を迎えるわけです。

この鐘を点鐘することで一緒にお祝いしようと、地区にいただいたものです。今年度来年度にかけて公式訪問と各大会で点鐘していきます。プレートには地区全クラブ名が刻印されています。

100周年

全国で鳴り響け! 東京RC創立&日本のロータリー100周年を祝う鐘



り組みを計画しております。

1920年に日本で初めて創立した東京ロータリークラブ(RC)が、2020年10月20日で創立100周年を迎えます。これは同時に、日本のロータリーが100周年を迎えることでもあります。この100周年という大きな節目に向け、日本のロータリー100周年実行委員会ではさまざまな取

この鐘は2018-19年度、2019-20年度のガバナーがガバナー公式訪問の際に持参し、各クラブの会長に例会で点鐘していただくことで、また、各種ロータリーのイベントで使っていただくことで、国内全地区、さらには全てのロータリアンの中で、日本のロータリークラブの始祖ともいえる東京RCの創立100周年、そして日本のロータリー100周年を祝う機運を盛り上げていこうというものです。

皆で高らかに鐘を鳴らして、100周年をお祝いしましょう!

日本のロータリー100周年実行委員会
記念事業等委員会



クラブ協議会

◆クラブ事業計画 発表

- | | | | | |
|---------------------|-------|--------|---------------|-----------|
| 1 会長主要目標 | 田代徳太郎 | 会長 | | |
| 2 会場監督 | 石山昌宏 | SAA | | |
| 3 クラブ奉仕 | 荒澤威彦 | 会長エレクト | | |
| 4 職業分類 | 永桶俊一 | 幹事(代理) | | |
| 5 会員増強 | 佐々木常行 | 委員長 | | |
| 6 会員選考・ロータリー情報 | | | | |
| | 野崎正明 | 副委員長 | | |
| 7 出席 | 鈴木罔彦 | 委員長 | 11 職業奉仕 | 平松修之 委員長 |
| 8 親睦・プログラム | 永井篤利 | 副委員長 | 12 社会奉仕 | 西巻克郎 副委員長 |
| 9 ニコニコボックス・クラブ会報 | | | 13 青少年奉仕 | 木村 譲 副委員長 |
| | 木村 譲 | 委員長 | 14 国際奉仕・青少年交換 | 星野健司 委員長 |
| 10 奉仕プロジェクト及び公共イメージ | | | 15 ロータリー財団 | 吉沢栄一 委員長 |
| | 大溪秀夫 | 委員長 | 16 米山奨学 | 渡辺和宏 委員長 |



◆久住 勲夫 ガバナー補佐 講評・・・・・・・・

▽奉仕活動全般

ことし、50周年事業として行った市への「ロータリー号」の寄贈について。ちゃんと名前が入っている、これは素晴らしい。公共イメージ向上にもつながっている。RCがやっていること、地域社会に貢献していることを知ってもらえる。他のクラブではなかなか真似できないことなので、これからも続けていただきたい。

▽会員増強

現在、正会員 48 人と理想的である。会員数は 40~50 人くらいが丁度よくて、これより少ないと、運営資金の面や、委員長の繰り上げや地区委員の派遣などの人事が上手く回らないし、多すぎるとグループができてまとまらなくなる。ただ、現状に甘えず、5年 10年 15年先の会員はどうなる、というビジョンを頭において会員増強を行ってほしい。今、会員増強をしてもなかなか追いつかず苦勞しているクラブが第四分區にも多い状況。予算 100 万円規模でなにができるだろうか。上手く回して予算内でやるのも大事だが、先を見据えてクラブ維持のために 40~50 代以下を中心に増強を頑張る時期に入っている。

▽親睦

他クラブが羨むほど一生懸命なクラブ内の親睦活動。行事の例会には、配偶者のみならず孫やたくさんの家族も一緒に参加して楽しんでほしい。夜例会は、会員増強の機会。品位品格あるロータリアンに相応しい人を誘って落としてほしい。一度のみならず何度も誘うべき。5回目に入った例もある。

▽公共イメージ

非常に上手にやっていると感じる。RCのやっていることをどう伝えていこうか、一般の人がどう受け止め感じるだろうか、ということを考えながら広報活動してほしい。

▽青少年奉仕

他のクラブではインターアクト、ローターアクトといった小さいところから種をまいている。RCを良く知っている人を今後入れていきたいという活動。先を見据えて早くから手を打っておくことも大事。

▽財団・奨学関係

寄付額が多いと感じる。財政豊かな三条の4クラブは他の地域とは比較にならないほど揃って高いので、これからは頑張してほしい。

▽職業分類

新会員の資格審査に当たっては、その人の品位品格が基礎になる。利益誘導型ではない人、ロータリーを応援してくれる人、皆さん同様に情熱を持っている人を加入させていただきたい。

◆関川 博 地区幹事 ●●●●●●●●●●

他クラブの訪問時に、フリーディスカッションで「何故、RCに入ったのですか？ どうして辞めないのですか？」と質問をさせていただいている。この2つがはっきりしていないと、会員増強はできない。人を増やすにしてもクラブ強化するにしても、答えはここにある。

これは佐渡 RC の橋本会長から教わったこと。最多会員数 60 人だったが現在は7名。55 才が1人、あとは 80 歳前後だが、非常に元気で、誇りを持って活動している。それにしても何故、60 人が7人になったのか？ 実は、辞めたのは、ある企業の傘下の人たちだった。親分が会社の統廃合で新潟へ移って行ってしまったら、傘下の人たちは理由が無くなって辞めてしまった。

最初は、親分子分でも良い。断り切れずに入ったのも良い。その後の、辞めない理由づくりが大切だ。

私が辞めない理由は、「良質の緊張感」。今ここでも、地域を代表する方々、診ていただいたお医者さん、大きな看板をあげている大先輩、商工会議所のリーダーの方などを前に、すごく緊張感ある席につかせていただいている。この緊張感が私を育てている。

私が育つことは会社が育つこと。絶対に会社は潰せない。40 人の社員の先には家族親族 250 人の生活がある。私が成長し続けなければ、会社は良くない方向に行く。ただじっと社長室の椅子に座っていても何も起こらない、成長できないのだから。

もうひとつは、地区大会で講師水野正人氏（ミズノ株・東京 RC）が協調されたように、ロータリークラブにしか職業奉仕という概念はない。天職を全うすること、それが一番の社会奉仕というのがロータリーの理念。

地域社会に職業をもって貢献できるから。そして、良質の緊張感を得るために、自分が成長するために、ロータリークラブは辞めない。そのことが強く言えば、きちんと説明できれば良い。

ロータリーに出会っていない、若く志の高い人たちが、まだまだ大勢いる。地域の面積当たりの事業所数が一番多いのは三条。まだ出会っていない人が沢山いる。商工会議所で会員名鑑を眺めると、RC、LC 会員はまだまだ少なく見える。なんと事業総数が多いことか、出会っていない人が多いことか。

三条南クラブのように素晴らしいクラブは他にはそう無い。この現況報告書ひとつとってみても、まるで教科書のように、入門書と違いがない。こういう端々にも南クラブの特長が表れている。

声高らかに、近くにいる人に呼びかけて「勉強したいのなら、三条南クラブにおいて」と誘うべき。

楽しいながらも、緊張感を得ながら、学べる場。それが三条南ロータリークラブの武器であり、特長、存在理由であると私は思います。



パズルを解いて、ロータリーを学ぼう！

パズル de ロータリー

答えと解説

先週の答えは「34」

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 4 | 7 | 8 | 5 | 2 | 6 | 1 | 3 |
| 3 | 1 | 5 | 7 | 9 | 6 | 8 | 4 | 2 |
| 2 | 6 | 8 | 1 | 3 | 4 | 9 | 7 | 5 |
| 8 | 3 | 9 | 6 | 2 | 1 | 7 | 5 | 4 |
| 5 | 7 | 1 | 9 | 4 | ③ | 2 | 6 | 8 |
| 6 | 2 | 4 | 5 | 7 | 8 | 1 | 3 | 9 |
| 4 | 8 | 2 | 3 | 1 | 7 | 5 | 9 | 6 |
| 7 | 5 | 3 | 2 | 6 | 9 | 4 | 8 | 1 |
| 1 | 9 | 6 | ④ | 8 | 5 | 3 | 2 | 7 |

「34」は、日本にある地区の数であるほか、世界のゾーンの数でもあります。ゾーンとは、国際ロータリー（RI）会長指名委員とRI理事指名委員を選ぶ必要上、RI理事会が編成したクラブの集団のことです。

ゾーン内の会員数が等しくなるよう、ほぼ8年に一度見直しが行われます。国際ロータリー理事会は2018年7月、ゾーン構成を調整しました。2019年7月1日に有効となります。

詳細はRIのホームページをご確認ください。
www.rotary.org/ja/rotary-board-adjusts-zones

